

広報

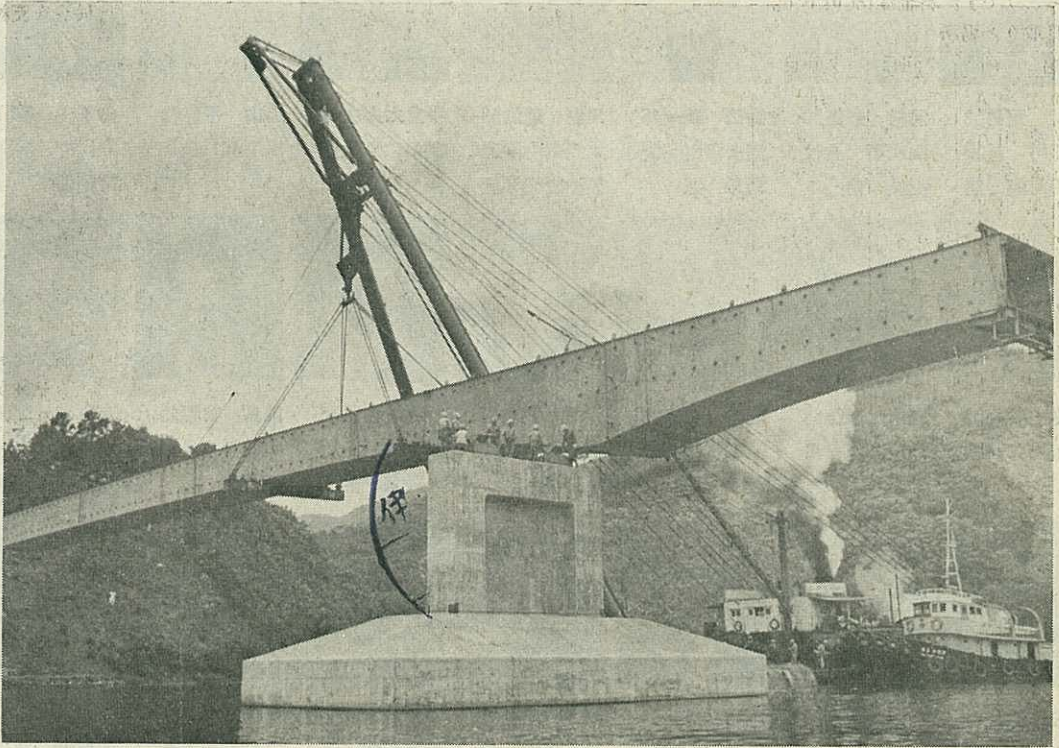
いまり

市の人口	5月1日現在
総人口	66,217人
男	31,159人
女	35,058人
世帯数	15,411世帯

昭和29年8月19日
第3種郵便物認可

○毎月1日発行 昭和42年6月1日 伊万里市役所秘書企画課発行

No. 158



福島橋の工事進む

S42.5.22 橋げた取り付け工事第1日目現場で

広報こよみ

- 1日・20日 交通安全の日
- 2日 定例市議会招集
- 4日 家庭の日
- 5日 山代町長寿会総会
- 6日 東山代町防犯協会総会
- 16日 無料法律相談日

☆つごうによって変更することがあります。

☆あなたの町や部落で明るい話題がありましたら市役所秘書企画課広報統計係へお知らせください。

- 1日～7日 全国水道週間
- 1日～30日 鉄道妨害防止運動
- 4日～10日 歯の衛生週間
- 7日 計量記念日
- 21日～7月20日 夏の健康増進運動
- 25日～7月1日 らいを正しく理解する週間

伊万里市は交通安全宣言都市です

一秒待つ 心のゆとりが身を守る

6月

市民の代表

新市議30人誕生



田代 正男53
大川町 雑貨
日用品商 無



河村 兼雄53
山代町 会社
役員 無



野口 義一46
波多津町 製
材業 無



川副 範治59
大川内町陶器
製造販売業無



中倉 太郎48
東山代町 農
業 無



脇山 平作63
黒川町 農業
無



山下 香57
山代町 病院
常務理事 無



馬場 幹之53
松浦町 農業
無



岩永 康德63
南波多町 農
業 無



岩本 判三59
東山代町 会
社員 無



川原 鶴次66
松島町 酒類
販売業 無



松村 金弥35
東山代町 組
合役員 無



前島 常春45
山代町 農業
無



吉原 羊一郎36
大坪町 牛乳
販売業 無



立石 源次71
東山代町 医
師 無



高山 由久夫58
大坪町 会社
員 公明



野口 倉一64
松島町 米穀
販売業 無



熊川 武勇62
南波多町 農
業 無



木須 清司55
波多津町 農
業 無



金子 末八61
二里町 農業
無



梅崎 久次63
大坪町 電気
工事店 無



山崎 貞一44
南波多町 団
体役員 社会



山口 精三郎61
山代町 旅館
業 無



藤田 喜代馬61
松浦町 新聞
販売業 無



松瀬 勲54
二里町 米穀
製麵販売業無



小野 昌任56
大川町 農業
無



満江 光次67
瀬戸町 会社
役員 無



小島 敬助66
山代町 農業
無



久重 路重五郎47
山代町 農業
無



楠田 福義43
大川町 無職
社会

4月28日行なわれた市議會議員選挙の結果、新しい議員30人が決まりました。

当日有権者 3万9,968人のうち約90パーセントが投票しました。

新議員の内訳は、前議員20人・新人10人で、平均年齢は、55.6歳です

(写真は議席番号順・説明は氏名・年齢・住所・職業・所属政党順)

いままでの市議選挙の投票率

昭和30年	投票率
34	90.50%
38	92.46
42	87.66
	89.85

正副議長など決まる 改選後初の臨時市議会開く

こんどの市議会議員改選後の初の臨時市議会が5月9日・10日の2日間開かれました。

第1日目は、市議会の正副議長選挙や常任委員の割り振りなどが行なわれました。

第2日目は、一般会計補正予算の専決処分の承認や議会選出監査委員選任などの議案が審議されました。

市議会議長に田代正男氏

議長 田代正男
副議長 河村兼雄

常任委員会(◎委員長○副委員長)

総務委員会 (7人)

- ◎梅崎久次 ○前島常春 河村兼雄
- 山下 香 岩本判三 松村金弥
- 野口倉一

文教厚生委員会 (7人)

- ◎藤田喜代馬 ○楠田福義 立石源次
- 高山由久夫 熊川武勇 山口精三郎 満江光次

産業経済委員会 (8人)

- ◎松瀬 勲 ○吉原羊一郎 川副範治
- 脇山平作 馬場幹之 木須清司 小野昌任 久重路重五郎

建設委員会 (7人)

- ◎小島敬助 ○山崎貞一 野口義一
- 中倉太郎次 岩永康徳 川原鶴次 金子末八

議会選出の監査委員には、木須清司議員が選任されました。

◎ 昭和41年度一般会計補正予算で専決処分した内容

一般会計で次のようなことに総額452万円を補正しました。

△松浦町市有林管理区に対して立木売り払い代の7分金74万円を追加

△長期の借金が予定より多く認可されたため余り財源221万円を財政調整基金に追加

△3月上旬、二里町川東付近に発

生した集団赤痢の対策に154万円を追加

△教育委員会事務局指導主事の人員費63万円を追加

△小学校建設工事費で入札減のため63万円を減額

これらの財源として、赤痢発生に伴う県からの支出金92万円・市有林立木売り払い収入102万円のほか、炭鉱離職者緊急就労対策事業や道路改良事業などに使う長期借金が予想より多く認められた分240万円などを歳入に追加計上しました。

◎ 昭和42年度一般会計補正予算で専決処分した内容

昨年購入したドーザーシヨベルの購入費600万円のうち、当初予算に490万円を計上していましたが、こんど、旧ブルドーザーの売り払い代110万円を歳入に計上、追加支出したものです。

市政モニター24人決まる

昭和42年度の市政モニター24人が決まりました。

モニター制度は、市民のかたに1人でも多くモニターを経験させ、こんどの市政に関心を持ってもらうことに一つの目的があるため、全員新しいかたに委嘱しました。

ことしのモニターは、主婦も4人含まれ、平均年齢は42歳です。

5月23日、初会議を開き、市長・助役から市政の現況と問題点について説明をうけました。

市政モニターになったかた

住 所	氏 名	年 令	職 業
山代町楠久炭鉱	今泉 京子	44	主 婦
黒川町長尾	岩野 輝男	33	農 業
南波多町笠椎	梅村 チエ	51	主 婦
本町1丁目	太田尾隆久	47	サービス
立花町東円造寺	大川内一夫	47	サービス
松浦町山形	甲斐 孝子	48	主 婦
東山代町川内野	川原 翼	52	農 業
大川町川西	栗田 貢	59	農 業
山代町福川内	古賀千代二	41	農 業
南波多町府招上	小原榮一郎	42	農 業
松浦町堤川	佐々木吉郎	39	農 業
二里町八谷搦	田道 啓子	34	主 婦
東山代町国見	立部 久徳	44	鉱 業
波多津町辻	塚本 久雄	36	漁 業
大川町大川野	中島 梅吉	37	商 業
山代町久原	中野 満	33	サービス
山代町久原	中尾 良人	31	工 業
黒川町干方	波多 健	52	農 業
二里町西八谷搦	日浦 喜伝	57	サービス
波多津町辻	福地 道雄	55	僧 侶
船屋町	前田 利昭	34	商 業
木須町馬伏	松本 邦夫	25	工 業
大坪町白野	丸田 林樹	41	農 業
本町3丁目	吉永 公也	36	商 業

専決処分とは……………

議会の権限に属する事項は、必ず議会の議決が承認を得なければなりません。しかし、法は特別の場合は長が独断で処分することを認めています。このように、市町村長が一定事項を議会の議決を経ないでなしうる決定や処分を専決処分と呼んでいます。

専決処分は、議案が臨時急施を要するため議会を招集する暇がないときなど4つの場合認めてありますが次の議事に報告して承認を求めねばなりません。

また、あらかじめ議会の委任議決を得て、長は軽易な議決事項を専決処分することもできます。

日陶誘致問題解決

伊万里陶業 6月7日に起工式
高砂工業 5月31日

地元窯業界との調整がつかず進出延期になっていた長浜団地への日本陶器誘致問題は、5月23日、ようやく解決しました。

6月7日から新会社伊万里陶業株式会社の工場建設が始まります。

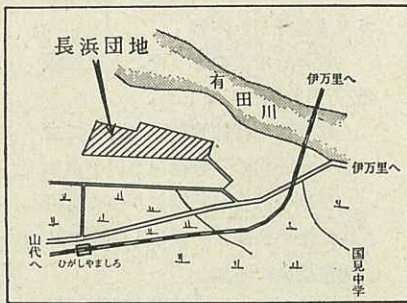
また、同団地に進出決定していた高砂工業株式会社も5月31日に工場の起工式を行ないました。

日本陶器進出が問題になった3月以来、地元窯業界は ①伊万里チャイナの名前が奪われる ②国内品を生産する ③労働力を奪われる などのおそれがあるという理由で反対していました。

県市は、8項目にのぼる窯業界の条件について説得・調整の結果、7項目について了解がつかしましたが、資本参加の問題については調整がつかないままです。

そのため、山口市長は、5月22日市が造成した平尾窯業団地へ市独自で誘致したいと表明しました。

しかし、5月23日に開かれた県主脳と伊万里市・有田町の代表会談で了解点に達し、当初の計画どおり東山代町長浜団地に進出することになりました。



日陶は、伊万里陶業株式会社の工場を6月7日に着工し、10月末には操業できるように急ピッチで建設を始めます。

伊万里陶業株式会社（資本金5,000万円）は、日本陶器株式会社（本社名古屋市 岩田蒼明社長・資本金20億8,000万円）が別に新会社を設

立して進出するものです。

敷地は、産炭地域振興事業団が造成した長浜団地9万2,500平方メートルのうち北側3万3,404平方メートルです。

生産する輸出用洋食器は、将来伊万里港から「ノリタケチャイナ」の商標で、ヨーロッパやアメリカなど外国へ輸出します。

生産額は7億円の予定です。従業員は、現在、71人の採用が内定していますが、当初150人・年度末には300人を予定しており、これから本格的な募集が始まります。

高砂工業株式会社（本社岐阜県土岐市・鈴木喜義社長・資本金8,000万円）は、伊万里陶業KKの南側4万9,284平方メートルに2億2,000万円を投じて九州工場を建設します。

同工場は、製土・製ゆう・さや・耐火レンガ・窯業関係の機械など、肥前陶磁器業界へ供給する製品を造ります。生産額は、3億6,000万円です。

従業員は、男70人・女103人を予定しています。

両工場に就職を希望されるかたは職業安定所か市商工観光課へお問い合わせください。

有田町民の友情に感謝する

山口市長の談話 日陶誘致には市議会・市民の熱心なバックアップもあり、ぜひ実現させねばならないと考え努力してきた。

有田町の皆さんの友情と県の努力に感謝する。

わたくしは、県にお願いしたい。こんご、窯業を含めた中小企業対策を積極的に進めてもらうとともに、窯業界の指導につながる窯業試験場建設などに熱意を示してもらいたい

日陶進出を契機に地域窯業が近代化されれば幸いだ。

教材に電話器を贈る



伊万里電報電話局は、5月22日、伊万里中学校たちばな学級（2組19人）に磁石式電話器2組4台を寄贈しました。

この電話器には、150メートルのコードもついています。

同電話局の増本営業課長は、当日電話の取り扱いかたや話しかたをわかりやすく生徒に話しました。

担任の田代先生は、来春卒業する生徒もいるので、就職してからすぐ電話応対ができるように教材として大いに利用すると語っています。

これだけは守ってください

市交通対策協 市民に協力を要請

伊万里市交通対策の重点目標が5月19日の市交通対策協議会(会長山口市長)で決まりました。

市内の交通事故は、4月末日で158件に達し、昨年同期に比べて26パーセントの増です。この増加率は、県下最高です。発生場所も市街地から郊外へ拡がっています。

こういうことから、次の4つをここの重点目標にしました。

◎交通秩序の確立と安全運動の推進

◎交通環境や安全施設の整備促進

◎交通安全教育の推進

◎交通事故被害者救済対策の確立

同対策協議会は、この目標を成功させるために、市民全部が次のようなことを守るよう呼びかけています

▲道路の正しい横断・右側通行を履行する。

▲車の直前直後の横断・道路へのと

びだしをしない。

▲單車運転のときは、ヘルメットをかぶる。

▲飲酒・無免許・スピードのだしすぎムリな追い越しなどの無謀運転をしない。

▲地域の実状に応じて、学童・園児保護の具体策を実行する。

▲駐車違反をしない。道路に工作物を置かない。

▲地域・職場・学校・保育園などの交通安全教育を強化する。

なお、同協議会は市といっしょになって次の事項を実施します。

△バイパスの早期完成・歩道や歩道橋の設置・道路標識や照明灯防護柵などの設置・道路幅員の拡張や角切り・バス停や鉄道踏み切りの改善などの実施を関係機関へ働きかける。

△現在検討している交通事故相談活動の方法や交通傷害保険制度をできるだけはやく実現させる。

自転車の安全運転教室

自転車の安全な乗りかた教室が、5月17日伊万里中学校で開かれました。

小中学校の先生や交通安全協会交通対策協議会の委員・交通指導員など約70人が参加しました。



県警本部・県サイクリング協会の係員から話を聞き実地指導をうけた出席者は、それぞれ学校や職場で安全な自転車の乗りかたを指導することになっています。

建築展にぎわう



【写真】好評だった建築展

市民の皆さんに新しい建材を利用してもらうというねらいで、伊万里建築士会主催の建築展が、このほど伊万里商工会議所で開かれました。市内外の40業者は、住いと関連した合板・風呂・タイルなどところ狭しと展示しました。

会場には、初日から大勢の参観者が押しかけ、パンフレット片手に係員の説明を聞くかたも多く、3日間で4,000人が入場しました。

【おこたえ】火の見やぐらは、警鐘台と呼び、望楼ではありません。警鐘台は、長時間見張る設備がありません。昨年の全国火災発生件数の四パーセントが望楼で発見しています。

望楼は、三〇メートル程度の高さが必要とします。近い将来、消防庁舎建設の際検討します。

【おこたえ】火の見やぐらは、警鐘台と呼び、望楼ではありません。警鐘台は、長時間見張る設備がありません。昨年の全国火災発生件数の四パーセントが望楼で発見しています。



【おこたえ】家族連れで気軽に行ける憩いの場所を皆さんにお知らせすることは確かに必要です。さっそく、見やすい観光地図を作り、本紙に掲載します。しばらくお待ちください。

松永秘書企画課長

【問い】望楼は設置しないのか
伊万里消防署の火の見やぐらは、だいぶ古いようだが、また、いまの高さでは、遠くまで見わたせそうもないやぐらを高くする計画はないか。

伊万里消防署 岩崎消防長
【問い】市内観光地図を掲載したらどうか
「広報いまり」五月号別紙の市民課窓口案内はダメになる。次回は、市内の観光地とその施設を掲載できないか。市民の郷土愛も一層深まると思う。

橋げた取り付け終わる

福島橋10月に完成

長崎・佐賀両県が昭和39年12月から総事業費3億2,100万円 で建設していた福島橋も、いよいよ橋げたなど上部構造の工事にはいりました。

この橋は、離島振興法の適用を受け、国庫補助事業として両県が協定し、長崎県が主体になって工事しているものです。

5月22日から3日間、225メートルの橋げた取り付け工事をを行いました。

この工事は、三菱重工広島造船所で製作した10メートルの部分げたを現地で長さ86.2メートル・幅7メートルの箱げた2個と長さ52.4メートル・幅7メートルの箱げた1個に組み立て、1日1個の割りで取り付ける方法をとりました。

箱げたの重さは、1個180トンもありつり揚げ能力200トンのクレーン船を使い、満潮時間に作業しました。

6月10日までにクけた々の結びめのびょう打ちを終わります。橋のアスファルト舗装や欄干・照明装置・塗装工事などさいごの仕上げがすむのは9月末です。

10月には、長さ225メートル・幅6メートルのピンク色の橋が伊万里湾にかかることになります。

橋には、蛍光水銀灯250ワットの照明灯を7本、波多津側の橋のたもとにもY字型ポール照明灯を取り付けます。

福島町は、50余島からなり、人口は6,000人で、海産物と石炭の島です。本島は、伊万里市と幅200メートルと400メートルの2つの海峡でへだてられています。

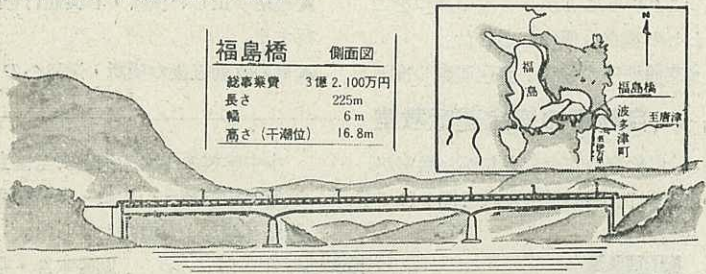
橋が開通すれば、バスで福島町の中心地から伊万里町まで50分、唐津まで1時間の距離になり、福島町の

経済・文化などあらゆる面に図り知れない好影響を与えます。

顧客の増加を願う伊万里町商店街にとっても大きな朗報といえます。

佐賀県は、昨年、波多津町浦からの取り付け道路を完成させ、いま、まてがた〜橋間の新設道路744メートルの工事をいそいでいます。

この道路ができれば、伊万里町〜福島間を最短距離で結ぶこととなります。



ご注意

農薬の空中散布

ヘリコプターによる農薬の空中散布が行なわれますから次のことにご注意ください。

- 散布当日は、地域内・水田に面した住宅は、雨戸をしめる。
- 井戸は、ビニール・新聞紙などで覆う。
- 食物・食器・乳幼児のおもちゃなどは、屋外に放置しない。
- 散布中は、地域内に立ち入らない
- 散布後、家屋を掃除する。
- 家畜の生草は、前もって数日分刈りとり、散布後の生草は、1週間か降雨後まで与えない。

○畜舎・飼料置場などに農薬が入らないようにする。

○蜜蜂は、4キロメートル以上移動させる。

○野菜は、なるだけ散布前に収穫しておく。

○養魚池は、水をふやしておき、散布後できるだけはやく上水を流出させる。

▲ 農薬空中散布の日取り

6月13日(波多津町)・14日(黒川・松浦・東山代・山代の各町)・15日(伊万里・大坪・大川内・二里の各町) 散布時間は、あさ5時から10時までです。雨天や強風のときは順延します。

無料法律相談所

- ▷こんどの相談日
6月16日(金)10時~15時
- ▷場所 市役所市民相談室
- ▷相談員 弁護士 西春英夫氏

村はなくなる。また、お米の値段のように全国一律になつて不均衡が解消されるに違いない。

◆国民生活に最も必要な水や経済活動になくしてはならぬエネルギー源としての石油などは、全国にパイプを通してどこで栓をひねっても同じものがいつでも出てくるようにしなければならぬ。パイプライン構想はもはや夢ではなく、現実、施策の段階である。

◆山陽新幹線や九州縦断道路ができるときは、それにそつて同時に数本のパイプを付設しておく必要がある。

◆こんどの全国水道週間に、ひとつ思い切つてそういう運動を起したらどうであらう。

病氣見舞いの返礼廃止

山代婦人学級で決める

母や妻としての身近な問題を考え、学習しよりよい社会人になろうと支部・グループ単位に活発な活動をしています。

昨年度開設した文部省委嘱山代婦人学級(学級生56人)は、次のような反省事項を各支部学級で実行しようとして申し合わせました。

- 農婦病にかからないように背のばし体操と食生活を改善しよう。
- 台所用ハカリを備え、食生活改善に役立てよう。
- 病氣見舞いなどの返礼は廃止しよう。
- 家庭の日を守り、実践記録をだしあおう。

○家計簿を記帳しよう。

また、ことしの文部省委嘱婦人学級は松浦町で開設しています。

このほかグループ活動もさかんに行なわれ、生花・料理をはじめ舞踊・謡曲・読書など54グループ・928人が参加しています。しかし、市連合

婦人会員8,300人の11パーセントにすぎません。

このことから、まだ婦人の生活意識は低いと考えられています。

婦人の社会生活への進出がふえるにつれ社会や家庭での人間関係はますます複雑になってきます。

関係者は、忙しい毎日であっても明るい生活を築き、婦人の地位向上のためにもっと積極的に参加するよう呼びかけています。

おかあさんがんばって!



5月3日、市連合婦人会(光武きり会長)のバレーボール大会が、伊万里商業高校体育館で開かれました。各町から選抜さ

れた12チーム・150人のおかあさん選手が活躍、松浦町が優勝しました。当日は、祝日しかも好天に恵まれ、子ども連れのおかあさんが多く、一

時は500人ちかくの会員とこどもの声援でにぎやかでした。

- (成績) ①松浦町 ②黒川町
③南波多町・大川町

重松・金子両君を 人命救助で表彰



重松君



金子君

伊万里中学校3年の重松淳一郎君(上古賀)と同校2年の金子敏之君(上古賀)の2人が、このほど、学校と子どもクラブから「人命救助」で表彰されました。

4月27日、坂取康博ちゃん(3歳)が笑川つづみに落ちたのを遊びから帰っていた重松

君が目撃しました。重松君は、すぐ現場に駆けつけ手をさしだし康博ちゃんの沈むのを防ぎました。重松君の助けを求める声で駆けつけた金子君は、着のみきのままつづみにとびこみ、2人で岸に助けあげました。

子どもを

「水魔」から守ろう

かわいい子どもを水の犠牲から守る対策をたてましょう。

- ▲ 家の近くの堀や川・ため池な

どの状況を調べ、危険な場所には、金網やサク、ふたなどを設ける。

▲ 川や堀などの近くで遊ばせるときは、必ず子守りをつけるか、保護者が目を離さないようにする。

▲ 虫とりや魚とりなどには、おとなか小中学生2~3人以上をつけるようにする。

▲ 忙しいときには、幼児を託児所や知人・親せきなどにあずけるようにし、ひとりでは絶対に遊ばせないようにする。

◆ こんどできあがった上水道は、今月から通水するが、この六月一日から七日まではちょうど全国水道週間に当たっている。

◆ 水道は、読んで字のごとく「水の道」と書いてあり、道路と同じように町のなかをあちこちと行き来している。道路は、国道・県道があるのに、不思議なことに水道では国の水道とか県の水道はなく、あるのはただ市町村の水道と部落の水道だけである。

◆ しかも、国民生活にどちらが欠かせられないかといえ、むしろ水道のほうがある。道路に国道三号線があれば、水道にも国道三号線がなくてはならない。

◆ もし、国の幹線水道ができて、全国の市町村水道がそれにつながることにすれば、電気のように九州で足りない時は中国からでも四国からでも運んでこられる。そうなれば、水不足の市町



波多津町に血液互助会できる

— 昨年度の献血者900人 —

昨年から県がおんどをとって推進 している献血は、市民の皆さんの理

市内の献血状況 (伊万里保健所提供)

町	一般住民		事業場等		合 計	
	申込者	献血者	申込者	献血者	申込者	献血者
伊万里	186人	118人	328人	228人	514人	346人
黒川	80	52			80	52
波多津	135	107	1	1	136	108
南波多	88	52	24	15	112	67
大川			3	2	3	2
松浦			3	2	3	2
二里			15	13	15	13
東山代	40	10	9	8	49	18
山代	82	77	2	2	84	79
高校生			297	218	297	218
合 計	611	416	682	489	1,293	905

解と協力で順調にいつて
おります。

昨年度は、1,293人から申し込みがあり、そのうち905人が献血しました。

昨年は、山代町の山崎さんや東山代町の吉崎さんの心臓手術が、山代町民・合板工場の従業員・伊高生などの愛の献血で行なわれました。

また、大川内町の樋口さんを救おうと地元住民が立ちあがったのは、昨

年8月でした。これを契機に、市連合青年団も地区ごとに献血を始めました。

このようにだれだれさんという指定献血が6人のために行なわれ、その割合は、全献血の34パーセントに達しています。

交通事故や手術のための血液事情は依然として悪く、緊急の血液確保は容易ではありません。

これを解決するには、地区ごと・職場ごとに献血組織を作るほかはありません。

ことし2月には、波多津町に血液互助会ができました。町民の必要とする血液は町民で賄おうというものです。

県は、ことしも1,100人を目標に組織づくりを進める計画です。

血液についての相談・献血の申し込みは、市役所・公民館・保健所で受けています。

借地法が改正されました。ことし6月1日から実施されます。法律を知らないために不利益にならないよう内容を理解しておきましょう。

▶借地条件の変更と増改築について

建物の所有を目的とする地上権と賃借権を借地権と言います。

借地権には、鉄筋コンクリートなどの堅固な建物とそれ以外の建物の所有を目的とする2つがあります。

建物の種類や構造をとりきめない借地契約は、堅固な建物以外の建物を所有するための借地権とみなされます。

○堅固な建物以外の建物の所有を目的とする借地契約をしたあとでその地区が、防火地区に指定され、建物を新改築しようとしても堅固な建物の建築しか許可されないとか商業や都市計画がすすむなどこのままでは借地人に不便なことがあります。地主も、高い地代のとれる堅固な建物の借地権に改めたいと望むときもあります。

このようなとき借地人と地主が合意できなければ、土地利用状況の変化などで堅固な建物の所有を目的と

するほうが適当であると裁判所が認めれば、借地人か地主の申し立てで契約の内容を改める裁判をすることができます。

○借地人が地主に無断で借地上にある建物の増改築をすることはできません。しかし借地人がその土地を利

くらしの法律

借地法の改正

用するのに必要な増改築で公平に見て、そのていどは当然許すべきだと思われるものまで地主が承諾しないと借地人は困ります。

このようなとき、地主が不利にならないれば地代をあげるなど解決できます。しかし当事者だけでは、話し合いがつかないこともあります。

その土地を普通に利用する上で、適当と考えられる増改築については借地人の申し立てで、裁判所が地主の承諾にかわって許可することができます。

このとき地主と借地人が不公平にならないように地代・借地権の期間

など条件の変更や一方から他方へ一時金の支払いを命じる処分もできます。

▶敷地の賃借権の譲渡・転賃について

借地権は地主の承諾がなければ、第三者にゆずったり、また貸しすることはできません。しかし借地上に建てた建物を売るとき賃借権もつけてやらないと買い手がつかなくなったりについても高く売れなくなります。

第三者が賃借権をゆずり受けたり転借人になつたりしても、地主が不利になるおそれがなければ裁判所は賃借人の申し立てで地主の承諾にかわって許可をすることができます。

この場合も、地代を高くしたり、賃借人から一定金額を地主に支払ったとき許可の効力が生じるように定めることもできます。

しかし、地主がどうしても第三者に使われるのを望まないときは、自分が建物と賃借権の譲渡か転賃を受けるよう申し立てることもできます。

このときは、相当の対価を定めて地主の申し立てどおり裁判します。

赤ちゃんのときからジフテリア・インフルエンザなどの予防接種を行ないます。この仕事を受け持っているのが保険衛生課です。

同課は 保険や大掃除・し尿・ごみの環境衛生面など、市民生活に結びついた部門を担当しています。

昭和41年は、法定伝染病に66人がかかりました。おもなものは疥癬です。病院から法定伝染病発生の連絡があれば、保険衛生課は直ちに消毒のため患者の家へ急行するとともに患者を市市民病院へ入院させます。

また、保健婦4人・看護婦2人も配置し、医師の協力を受けて健康診断・妊婦検診・乳児検診などの保健指導もしています。

ごみは、2,755戸(1万2,290人)を対象に、年間2,300トンを集めています。収集業者は集めたごみを市営焼却場で処分しています。下水道の整備は、こんご市に課せられた大きな問題です。

伊万里町内の川や溝は、年2回ドブ上げをしています。すぐ汚物がたまり悪臭を放ちます。

いったん雨が降れば、からびんやビニール容器などが二里町八谷橋へ流れ用水路をふさいでしまいます。

お互いが他人への迷惑を考え、自分の庭をきれいにする気持をもちたいものです。

7,700万円できつし完成したし尿処理場は、2万7,500人分のし尿を処理していますが、4万人分まで処理できます。同処理場は、ガスかく

伴消化方法をとって、し尿をきれいな水にして伊万里川に流しています

国民健康保険の被保険者は、8,200世帯・3万3,000人です。1人平均2,648円の保険税を納めてもらい、家族が病気にかかったとき、その療養費を世帯主7割・家族5割の割合で市が医師に支払っています。年間被保険者1人あたり3.3回 病院にかかっています。

来年1月からは、家族が病院にかかっても7割を市負担にします。

狂犬病予防のための犬の登録・注



射もこの課の仕事です。現在、登録犬は1,750頭ですが、未登録犬が、2,700頭以上も野放しなしているようです。鑑札をつけていない犬は野犬として捕獲されても飼主はほんくいえません。未登録犬を飼っておられるかたは、すぐ登録してください。

市営と畜場は、昨年、牛240頭・豚2,600頭をと殺しています。食改善による肉の需要増からこんごますます利用されるでしょう。

市営火葬場は、いままでの伊万里大川などにある5つの施設を閉鎖、

均等年賦償還で無利子です。

また、事業協同組合などが経営合理化のため共同施設などを設ける場合も資金を貸付けます。

貸付条件は次のとおりです。

- 1組合当たりの貸付額は20万円以上
- 貸付率は、対象設備の設置に要する2分の1の額
- 利息は無利子

大坪町白野に4基の重油炉を備えた近代的な施設を建設しています。

市内の医療施設の現況をみると、病院13・診療所46・保健所1・歯科診療所16・助産所24で、これらの施設に一般946・結核190・精神211・伝染30の病床があります。医師1人あたりの人口は、1,051人です。

医療施設の数 (S.42.5.1)

町	一 般			歯 科	
	病院	診療所	医師	医院	医師
伊万里	7	22(2)	31	8	11
黒川		2(1)	2		
波多津		2	2	1	1
南波多		2	2		
大川		4	4	1	1
松浦		3	3		
二里	4	1	7	1	2
東山代		5(1)	4		
山代	2	5	8	5	5
計	13	46(4)	63	16	20

※()内の数字は休止中の診療所

誤字の訂正

本紙5月号、9頁、市民の社会科教室「人口の動き」の欄を次のように訂正します。

(誤) (正)

- 昭和29年人口 83,354→84,688
- 昭和41年人口 66,306→66,757
- 婚姻・離婚の単位 人→件
- また、別紙、市民課・出張所の窓口案内「印鑑証明の交付申請」の手数料1枚30円を50円に訂正します。

中小企業近代化資金の

貸付申請は6月30日まで

製造業関係中小企業の設備近代化資金の貸付申請は、6月30日までです。

1企業当たりの貸付額は、10万円から300万円です。設備近代化に要する経費の半額以内を貸付けます。

償還期間は、1年据え置き、4年

共同宿舍・共同店舗の建築費は、建坪1平方メートル当たり、鉄筋2万3,640円・木造1万3,640円以下土地は1平方メートル当たり3,030円

償還期間は、1年据え置き、6年均等償還

くわしいことは、県中小企業課・市商工観光課・商工会議所などにお問い合わせください。

日本脳炎の予防接種

日本脳炎の予防接種を行ないますことし、はじめて接種するかたは、2回受けてください。料金は320円です。昨年接種したかたは、1回受けっごうです。料金は160円です。

▲日取りと場所

Table with 3 columns: 場所 (Location), 1回目 (1st Round), 2回目 (2nd Round). Lists various locations like 東山代小, 波多川小, etc., and their respective dates.

※時間 ひる1時30分から

※黒川町立目は、伊万里小学校

※満1歳以上のかた全員です。

福祉年金を受けているかたへ

6月は、老令・障害・母子福祉年金の定時届けの時期です。

定時届けは、年金を受けているかたやそのかたの配偶者・扶養義務者などの昨年の所得状況によって年金を支給するかどうかを決めるためにするものです。

定時届けをしないと、9月期払い(5月-8月分)からの年金が受けられません。

国民年金証書と印鑑をもって手続きをすましてください。

▲定時届けの日取りと場所

Table with 4 columns: 月日 (Date), 町名 (Town Name), 場所 (Location). Lists dates from 6月6日 to 6月13日 and corresponding locations like 黒川町, 南波多町, etc.

※時間は、あさ9時からひる4時までです。

※山代町は、9日が楠久津から久原一区まで。12日が久原二区から西部地区です。

旧金し勲章年金受給者へ一時金を支給

日露戦争や満州事变など、次にかけている戦役の武功で金し勲章年金を受けていたかたは、一時金10万円を請求できることになりました。またその本人が昭和38年4月1日以後に亡くなったときは相続人が請求できます。

くわしいことは福祉事務所社会児童係へお問い合わせください。

- 明治27年~28年戦役(日清戦争)
○明治33年 事变 (北清事变)
○明治37年~38年戦役(日露戦争)
○大正3年~9年戦役(第1次世界大戦)
○昭和2年~3年擾乱(済南事变)
○昭和6年~9年事变(満州事变)

次のかたからご寄付をいただきます。厚くお礼申しあげます。(敬称略)
社会福祉事業費へ
▼香典返しを寄付
○貳万円 中村騰(山代町)
○貳万円 亡母(ミス)
○参千円 木村正信(大川町宿 亡母ケシ)

- 壹万円 岩崎静千代(今町 亡母杉元とら)
○参万円 山口皓平(本町 三丁目 亡父廉平)
○参千円 浦川信夫(東山代町脇野 亡母ムラヨ)
○七千円 川崎輝二(松浦町中野原 亡妻エツ)
○五千元 白土健二(大川町長野 亡父城雄)
○壹万円 松尾末吉(松浦町桃の川 亡妻美智子)
○五千元 山口松次(山代町久原三区 亡三男松之)
○参千円 永田筆一(二里町内ノ馬場 亡四男武夫)
○五千元 岡崎みよ子(大川町立川 亡夫隆利)
○五千元 立川常一(木須町東 亡父喜一)
○五千元 中島博幸(大坪町下古賀 亡父鷹一)
○五千元 徳久キミ(二里町中里 亡夫健)
○五千元 戸田政志(二里町八谷堀 亡父徳夫)
○参千円 馬場ハル(山代町浦之崎 亡六男行義)
○参千円 塚本清(波多津町浦 亡父清治郎)
○五千元 原勝博(陣内町 亡父広次)
○貳千円 西野政敏(大川町立川 亡妻文子)
○六千元 中村喜美男(新天町 亡父桑原兵次)
○壹万円 松尾栄(南波多町笠椎 亡祖母サキ)
▼篤志寄付
○六百元 匿名(牛込局消印伊万里警察署経由)
○五百円 匿名(伊万里局消印)
教育振興基金へ
▼香典返しを寄付
○壹万円 上杉松之助(山代町久原二区 亡妻とみよ)
○参万円 高庄昇(元町 亡母エミ)
○五千元 川久保忠治(山代町楠久津 亡父嘉吉)
○壹万円 鴨川冬俊(東山代町川内野 亡父勘吉)
○壹万円 田中秀男(相生町 亡三女美香)
○参千円 松村満子(二里町大里 亡夫久称)
市庁舎建設基金へ
▼香典返しを寄付
○壹万円 島田正(松浦町村分 亡母サダ)
○参万円 林岩男(山代町立岩 亡父熊夫)
(S42・5・20現在)

